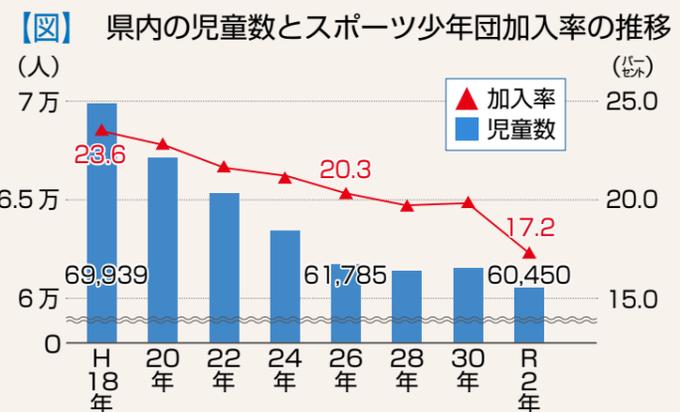




# やろうよ 特集 スポ少!

日本最大の青少年スポーツ団体「スポーツ少年団」。小林市でも、現在 46 団体約 650 人の団員が所属し、活動を行っています。スポーツ少年団は、各競技の競技力向上はもとより、様々な活動をとおして協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりの心を学ぶ、青少年育成の場でもあります。しかし、団員数の減少が課題で、県内では加入率が平成 18 年まで 23.6 ٪あったものが令和 2 年には 17.2 ٪に (図参照)。約 6,000 人減少している現状があり、小林市でも同様の傾向となっています、「スポーツのまちこばやし」の一翼を担うスポーツ少年団。今回の特集では、その魅力をご紹介します。



## スポ少の役割

『こころ』と『からだ』の成長を促し  
大人になる基礎をつくる

「スポーツ少年団の3つの柱  
こころの成長の大切さ」

スポーツ少年団には「楽しむスポーツ」「こころの成長」「地域の絆」の3つの柱があり、活動を通して、その力を培うことが大きな目標であり、特に「こころの成長」に大きな役割を担っていると考えます。

規則が多く、他者の失敗に厳しくなった現代社会では、子ども達は失敗を恐れてチャレンジしなくなり、壁にぶつかったときに「自分はこんなものだ」と自分の可能性にふたをして成長を諦めてしまうのです。

そのため、各団の指導者は、失敗から自ら学び・考え、そしてチャレンジする「こころ」を鍛える指導を行うよう心掛けています。

また、幼少期より身体を動かすことで、見る・判断・行動する能力を鍛え、危機回避能力(とっさの動き)も養われると言われています。

他にも、違う学年の仲間・地域の指導者や保護者など、学校とは違う広さの交流は、協調性の成長を育みます。これは個人・団体競技を問わず、同じ目標に向かう仲間との団体行動で「きずな」が生まれます。

「子どもの豊かな成長を助けるのがスポーツ少年団の役割」

これらの経験をとおして、子ども達が大人になった時の『こころ』と『からだ』の基礎をつくること、スポーツ少年団の役割だと考えています。



小林市スポーツ少年団 本部長  
やまかわ かずひこ  
山川 和彦 さん

全日本学童軟式野球大会宮崎県予選で準優勝し、西日本大会に出場を決めた東方野球スポーツ少年団（関連記事12ページ）。この結果の裏には、地域で子どもたちを育ててきた背景があります。監督に子どもたちへの指導に対する考えを聞きました。



東方野球スポーツ少年団 監督  
おしかわ かずひこ  
押川 和彦 さん

## 原点の野球を忘れずに 他者をカバーできる人間になれ

―表情から調子を確認

スポーツの楽しさを教える

指導者不足のため1年間限定で、引き受けたのがきっかけで監督になりましたが、そのまま続けることになり16年が経ちました。

指導で気を付けていること

は、子どもの表情を見て、調子を確認することです。小学生は同じ練習の繰り返しになりますので、その子の体調や、やる気の有無などを見極め、うまくやる気を引き出すよう

に根気強く教えるのが、指導者の役割だと考えています。

小学生に技術をたくさん注ぐ必要はなく、体ができあがる、中学・高校以上で教えられる、良いのです。まずはスポーツの楽しさを知ってほしいのです。特に東方中学校には野球部が無いので、進学すると別な競技をする子が多数です。そのため、今はスポーツの楽しさや基本の体の動きを教えています。

―地域のひとたちと保護者が  
作ったグラウンド

現在の練習場は、昔ブドウ畑であったところを地域や保護者の方たちで整備し、グラウンドとして作られました。バックネットなども保護者で整備し、今では大会を開けるほど立派なグラウンドになっています。うちの団は練習場から地域の方に支えられているのです。

毎年2月頃、卒団したOBを呼んで小学生と交流戦を行います。特に、進学や就職で地元を離れる子が多い高校3年生には必ず声を掛けます。

そして「ここでの野球を忘れるなよ」と伝えます。

また、人数が少ない東方野球スポーツ少年団では、3・4年生も6年生と一緒にレギュラーとして試合に出場するため、求められるプレートのレベルは高くなってしまっています。しかし、普段から上級生が下級生の面倒をよくみられるため、チームがひとつになつてがんばることができています。それは自分たちが先輩からしてもらったことを、次につなげているのです。

―スポーツ少年団の

指導者として感じる魅力

卒団式の時に、子どもが「中学生になってもスポーツがしたい」と笑顔で言ってくれるそのときが、スポーツの楽しさを教えることができたこと、指導者としてうれしく感じます。

子どもたちには『常にカバーできる人になれ』と教えています。野球に限らず、他者を助けられる人間に成長するように、これからも指導し続けていきたいです。



南小学校 養護教諭  
みずの なおみ  
水野 直美 先生

## 肥満・体力低下を防ぐために 普段の生活で体を動かす機会をつくる

―生活の便利さによる

肥満率の増加や体力低下

宮崎県民の肥満率は全国平均より高い傾向にあります。これはインターネット環境の普及など社会情勢の変化に加え、自動車中心の生活という県の地域性などが原因であると考えられます。そして、それは子どもたちも同様です。

市内小中学校を対象に行っている健康調査では、小学生の肥満傾

向者の割合が年々増加していることが分かっています。

最近では、新型コロナウイルスの感染拡大による活動の制限により、肥満の増加や体力低下の傾向がより強くなっています。

体力が低下すると物事に対する集中力も低下するため、運動面に限らず、学力の低下も心配されます。また、幼少期の運動する機会の有無で、その後の成長にも大きな影響があります。

―子どもが体を動かす場面を  
つくる・チャンスを活かす

成長に必要なのは「睡眠」・「食事」・「運動」です。運動の面では、スポーツ少年団などでの運動が難しい場合でも、普段の生活で子どもが活動する（＝体を動かす）機会を作ることが大切です。

特に、登下校は普段の生活の中にある運動のチャンスです。安全面に配慮しながらも、できる限りの車の送迎に頼らない『自力登下校』をしましょう。

また、休日もゲームやインターネットの使用にはルールを設け、1日中画面の前に座っていることが無いようにしましょう。



市ホームページでは、市内のスポーツ少年団を紹介していますので、ぜひご覧ください。

## 小林ハンドボールスポーツ少年団

## Handball



**日** 月・水・木・土曜日  
**時** 17時～19時  
 ※土曜13時～16時30分  
**場** 小林小学校体育館  
**対** 小学1～6年生  
**TEL** 090-7395-5195  
 《下村》

／キャプテンから一言／  
 [男子：下村佳久さん] 明るい雰囲気のチームで、九州大会を目指しています  
 [女子：堀内鈴さん] 試合で勝つために、みんなで一緒に練習を頑張ることが楽しいです。



# スポ少を紹介!

活動の様子を各団キャプテンに聞いてみました。見学や体験入団もありますので、興味のある人は各団に問い合わせください。

## 三松サッカースポーツ少年団

## Soccer



**日** 月・水・土曜日  
**時** 16時30分～19時  
 ※土曜は昼と夕  
**場** 三松小学校ほか  
**対** 小学1～6年生  
**TEL** 090-6119-6959  
 《奥平》

／キャプテンから一言／  
 [小葉綺星さん] 仲が良く、楽しくプレーできるチームです。練習したことができるようになるのが、一番嬉しいです。これからもっと練習して試合で勝てるように、みんなでがんばります。



## Marchingband

## 小林ジュニアマーチングバンド



／キャプテンから一言／  
 [橋口陽菜さん] 誰でもはできない、自分なりの特技を身につけたいと思い、友達と一緒に入団しました。現在は、全国大会出場を目指して、メンバーのみんなと頑張っています。

**日** 水・土曜日  
**時** 16時30分～18時30分  
 ※土曜9時～12時  
**場** 小林小学校図工室ほか  
**対** 市内小学1～6年生  
**TEL** 090-8664-8160  
 《今村》



## Baseball

## 小林 BEAMS スポーツ少年団



／キャプテンから一言／  
 [武元愛斗さん] 低学年から高学年まで、のびのびと、楽しく元気にプレーするチームです。いろいろな小学校から来ているので、幅広い学校の友達ができます。

**日** 月・木・金・土・日曜日  
**時** 17時～19時  
 ※休日は午後  
**場** 総合運動公園多目的広場  
**対** 小学1～6年生  
**TEL** 080-5254-2565  
 《武元》



## Information イベント参加者募集

# キッズチャレンジオリンピック in しばやし 2021

親子で体験! いろいろなスポーツを!

遊びを通してスポーツ体験!

対象は小学1～3年 幼児(年長) (保護者同伴)

【定員】50名

参加者募集中!

申込締切 8/31

9.26日・10.3日・17日・24日・11.14日・21日

時間 10時～12時(予定) 場所 小林市市民体育館・小林総合運動公園

スポーツ少年団などに入る前の幼児から小学生に、運動の楽しさを知ってもらうためのイベントです。期間中いろいろなスポーツを親子で体験できます。

- ◆期 日 9月26日～11月21日(日曜)
- ◆場 所 市民体育館・総合運動公園
- ◆対 象 幼児(年長)～小学校3年生
- ◆参加費 無料
- ◆定 員 50人(申込多数の場合は抽選)
- ◆申込締切 8月31日(火曜)
- ◆申込方法 電話で申し込みください
- ◆申 込 先 スポーツ振興課
- ◆申 ・ 問 TEL 22-7911

## 三松ハンドボールスポーツ少年団

## Handball



**日** 月・水・金・土曜日  
**時** 17時～19時  
 ※土曜9時～12時  
**場** 三松地区体育館  
**対** 小学1～6年生  
**TEL** 090-5299-6933  
 《轟木》

／キャプテンから一言／  
 [女子：牧野百花さん] 明るく、感謝の気持ちを持ってプレーするチームです。  
 [男子：吉留悠泰さん] 初めての人でも楽しく練習に参加できる環境です。ぜひ遊びにきてください。



## Volleyball

## 小林レインボー Jr.



／キャプテンから一言／  
 [谷元寿旗さん] 市内の小学2～6年で活動しています。バレーボールを通して、感謝・思いやりを学び、メンバーみんなで楽しくボールをつないでいます。ぜひ見学に来てください。

**日** 火・水・金曜日  
**時** 17時～19時  
**場** 真方地区体育館  
**対** 小学1～6年生  
**TEL** 090-7474-2776  
 《谷元》

